

09年2月21日ヨーク郡警察ニュース

マーカム町で起きた殺人事件で犯人捜査

ヨーク郡警察殺人・失踪部は、マーカム町で起きた、銃弾による男性の死亡事件に関連する犯人の特定及び検束のため、一般の協力を求めている。

2月21日午後8時45分ごろ郡警察及び救急隊員が、マーカム町のスティールズ東通り4300番地にあるパシフィックモールにある携帯電話店のXSITEで起きた発砲事件通報で出動した。

係官は、XSITEの床に倒れている、銃弾を受けた男性被害者を発見した。被害者は生命に関わる負傷のため病院に運ばれ、後に死亡が確認された。

被害者はトロント在住の Kit Chun CHEONG (Daniel) 26才と特定された。

発砲の直後に犯人が、モールを北西に向けて駆け抜けたのが目撃されている。

犯人は、

- ・ 事件発生時点で灰色のフードがついたスウェットシャツをフードをかぶって着用しており、黒っぽいズボンをはいていた。
- ・ 拳銃を所持していると思われる。

捜査官は犯人特定のための情報を一般に求めており、情報を持っている人はマーカムの郡警察第5管区司令部(電話 1-866-876-5423 ext. 7500)、または匿名でクライムストッパーズ(電話 1-800-222-TIPS、オンライン www.1800222tips.com)まで連絡されたい。

JSS 説明

日本人が比較的頻繁に出入りするショッピングモールの一つで起きた発砲、殺人事件である。発生時刻はほぼ閉館時間午後9時前であったが、周囲にはまだ数多くの買い物客がいた様子であり、その中での発砲事件であるだけに、「どこで発砲事件がおきても不思議はない」事例として訳出した。なお同ショッピングモールではこれまでも、何回か発砲事件が起きている。

この事件については、シティーニュース CP24 が即刻報道しているが、警察の発表とは幾分異なる内容になっている。

一方、市警は同日に別の場所で起きた発砲事件も発表しているが、これは CP24 の報道では、15時間の間隔で同じ住所で発生した2件の発砲事件の一方である。

ともあれ、当地では発砲事件ないしは銃による殺人事件は珍しいものではない。発砲事件の多くが歓楽街で発生するという見方もあるが、訳出事件のように歓楽街とは異なる人出のある場所での事件も珍しいことではなく、常時注意が必要である。

なお、警察が発表している発砲事件発生状況データによると、昨年12月15日現在で08年の発砲事件発生数は、07年200件よりも36件増加し、236件。うち死亡者数は6人減で36人、負傷者数が42人増で169人であった。死亡者数は前年比約14%の減少であったが、負傷者数は約33%増加となる(この数値は速報数値であり確定値ではない)。このデータ及び発砲事件発生場所をプロットした地図などが、トロント市警のウェブсайト (<http://www.torontopolice.on.ca/statistics/stats.php>)に掲載されているので参照をお

勧めする。